

平成20年2月1日

## 平成19年(2007年)能登半島地震による災害

(確定)

### 1 被害状況

(1) 被害額 (単位: 被害額 百万円)

区分	民有林		国有林		合計	
	箇所数	金額	箇所数	金額	箇所数	金額
林地荒廃	32	482	0	0	32	482
治山施設	2	83	0	0	2	83
林道施設	218	891	0	0	218	891
(面積ha)	0				0	
森林被害		0		0		0
その他	10	17	0	0	10	17
(面積ha)	0				0	
合計	262	1,473	0	0	262	1,473

注: 被害箇所、被害金額については確定。

: その他施設は、木材加工施設及び特用林産物生産施設等である。

### (2) 主な被災県

石川県、岐阜県、富山県

### (3) 人的被害等 (山地災害に係るもののみ計上)

県名	死者	負傷	行方不明	全壊家屋	半壊家屋	一部損壊
合計	0	0	0	0	0	0

### 2 対応状況

引き続き情報収集に努める。

・「能登半島沖を震源とする地震に関する関係局庁連絡会議」(経営局主催)に山地災害対策室長、治山課災害調整班担当課長補佐及び災害調整係長が出席(3月25日12:00、18:15、3月26日19:30)

・「能登半島沖を震源とする地震に関する関係省庁連絡会議」(内閣府主催)に山地災害対策室長及び災害調整班担当課長補佐が出席(3月25日17:00、3月26日18:30)

・林地荒廃の被害状況現地調査のため治山課災害対策班担当課長補佐及び(独)森林総合研究所治山研究室長を派遣(3月27日~28日、石川県輪島市)

・林野庁(治山課)から、震度3以上を観測した17県に対し、「能登半島地震における治山施設の緊急点検について」の文書を発出(3月26日)

・林野庁(整備課)から被災県(北陸4県)に対し、被災した林道施設の早期復旧のための「応急工事の実施について」の文書を発出(3月27日)